



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン
 コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 小川 隆之 (TEL) 03-3558-2536
 経理統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	88,647	11.8	7,963	38.8	7,372	23.0	4,375	94.8
26年3月期第3四半期	79,322	18.6	5,738	236.0	5,992	—	2,245	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 8,308百万円(78.0%) 26年3月期第3四半期 4,666百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	40.50	—
26年3月期第3四半期	20.79	—

(注) 平成26年3月期第3四半期の経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため、「—」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	137,933	61,190	43.7	557.47
26年3月期	135,818	54,328	39.5	496.22

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 60,214百万円 26年3月期 53,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	11.4	16,000	36.4	14,500	28.3	8,300	39.2	76.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更」をご参照ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	108,085,842株	26年3月期	108,085,842株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	72,272株	26年3月期	71,221株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	108,014,139株	26年3月期3Q	108,015,032株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における経済環境は、米国では企業活動や個人消費により堅調に伸長しましたが、欧州では地政学リスクの長期化等により不透明感が強まっています。また、中国等の新興国群は各地域で状況は異なるものの景気の回復力は弱く、依然として停滞した推移を示しております。

日本においては輸出増や公共事業需要増があり、景気は緩やかな回復が続きました。

このような経済環境にあって当社グループは、“TOPCON WAY”の思想に基づいた企業風土の改革を進め、また、“Creativity & Growth”「創造力と成長」のスローガンのもと、独創的な発想により成長市場で事業を拡大し、利益ある持続的成長を実現するために取り組んでまいりました。

こうした中で、当第3四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、日本および米国での増加や為替の影響等により88,647百万円となり、前年同期と比べ11.8%の増収となりました。

利益面では、売上高の増加や原価低減の効果等により、営業利益は7,963百万円（前年同期と比べ38.8%の増益）、経常利益は7,372百万円（前年同期と比べ23.0%の増益）となりました。この結果、四半期純利益は4,375百万円（前年同期と比べ94.8%の増益）となり、前年同期と比べ大幅に改善いたしました。

(事業セグメント毎の経営成績)

スマートインフラ・カンパニーでは、公共事業需要の増加等により日本で伸長した一方、その他の地域で減少したことにより、売上高は23,275百万円となり、前年同期と比べ△0.6%の微減となりました。営業利益は、原価低減の効果等により3,287百万円の利益となり、前年同期と比べ12.6%の増益となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、米国が伸長したことにより、売上高は39,699百万円となり、前年同期と比べ19.8%の増収となりました。営業利益は、主に売上高の増加により3,463百万円の利益となり、前年同期と比べ56.7%の増益となりました。

アイケア・カンパニーでは、欧州および米国が伸長したことにより、売上高は28,951百万円となり、前年同期と比べ10.6%の増収となりました。営業利益は、この売上高の増加や原価低減の効果等により2,439百万円の利益となり、前年同期と比べ20.5%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の財政状態の状況

当第3四半期末の財政状態は、総資産が137,933百万円、純資産が61,190百万円、自己資本比率が43.7%となりました。

総資産は、主に、無形固定資産等が増加したこと等により、前期末（平成26年3月期末）に比べ、2,114百万円増加いたしました。また、純資産は、当第3四半期純利益の計上に伴う「利益剰余金」の増加、及び円安の影響による「為替換算調整勘定」の増加等により、6,862百万円増加いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（平成26年3月期末）に比べ、4.2%増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月31日に開示いたしました前回予想においては、主要な為替レートを100円/米ドル、135円/ユーロの前提としておりましたが、このうち米ドルについては最近の為替の動向を鑑み、1月以降のレートを115円/米ドルに変更いたします。

通期の連結業績予想につきましては、為替レートの見直しによる好転が見込めますものの、各地域の状況を総合的に勘案し、前回予想から変更いたしません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更並びに割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が223百万円減少、退職給付に係る資産が293百万円減少し、利益剰余金が22百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,187	16,387
受取手形及び売掛金	41,875	36,053
商品及び製品	18,237	20,041
仕掛品	4,195	4,814
原材料及び貯蔵品	6,988	7,381
その他	11,315	11,766
貸倒引当金	△1,409	△1,403
流動資産合計	96,391	95,041
固定資産		
有形固定資産	11,188	12,458
無形固定資産		
のれん	8,319	10,281
その他	9,812	10,735
無形固定資産合計	18,132	21,016
投資その他の資産	10,105	9,416
固定資産合計	39,426	42,892
資産合計	135,818	137,933
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,107	10,539
短期借入金	25,044	32,261
未払法人税等	2,378	1,653
製品保証引当金	797	1,067
その他	10,682	10,130
流動負債合計	50,010	55,652
固定負債		
長期借入金	22,689	13,754
役員退職慰労引当金	39	46
退職給付に係る負債	7,292	5,523
その他	1,457	1,765
固定負債合計	31,478	21,090
負債合計	81,489	76,742

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,638	16,638
資本剰余金	20,950	20,950
利益剰余金	17,804	20,740
自己株式	△58	△60
株主資本合計	55,335	58,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	468	642
繰延ヘッジ損益	△47	△216
為替換算調整勘定	△712	2,739
退職給付に係る調整累計額	△1,445	△1,220
その他の包括利益累計額合計	△1,736	1,945
少数株主持分	729	976
純資産合計	54,328	61,190
負債純資産合計	135,818	137,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	79,322	88,647
売上原価	41,687	44,440
売上総利益	37,635	44,206
販売費及び一般管理費	31,896	36,242
営業利益	5,738	7,963
営業外収益		
受取利息	48	54
受取配当金	30	34
持分法による投資利益	67	63
為替差益	870	414
その他	294	166
営業外収益合計	1,311	732
営業外費用		
支払利息	780	867
出向者関係費	—	278
その他	277	178
営業外費用合計	1,057	1,324
経常利益	5,992	7,372
特別損失		
投資有価証券評価損	478	—
関係会社整理損	104	—
減損損失	25	—
特別損失合計	609	—
税金等調整前四半期純利益	5,382	7,372
法人税、住民税及び事業税	1,856	2,323
法人税等調整額	1,093	559
法人税等合計	2,950	2,883
少数株主損益調整前四半期純利益	2,432	4,489
少数株主利益	186	114
四半期純利益	2,245	4,375

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,432	4,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	236	173
繰延ヘッジ損益	△45	△168
為替換算調整勘定	2,022	3,534
退職給付に係る調整額	—	225
持分法適用会社に対する持分相当額	21	54
その他の包括利益合計	2,234	3,819
四半期包括利益	4,666	8,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,405	8,057
少数株主に係る四半期包括利益	261	251

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ・ カンパニー	ポジショニング・ カンパニー	アイケア・ カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,378	31,251	26,185	4,506	79,322	—	79,322
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,043	1,896	—	20	7,960	△7,960	—
計	23,422	33,148	26,185	4,526	87,282	△7,960	79,322
セグメント利益 (営業利益)	2,920	2,210	2,024	△67	7,088	△1,350	5,738

(注)「セグメント利益」の「消去及び全社」の額△1,350百万円は、各報告セグメントに配分していないのれんの償却額であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ・ カンパニー	ポジショニング・ カンパニー	アイケア・ カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,326	37,333	28,951	5,036	88,647	—	88,647
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,949	2,365	—	23	8,337	△8,337	—
計	23,275	39,699	28,951	5,059	96,985	△8,337	88,647
セグメント利益 (営業利益)	3,287	3,463	2,439	98	9,289	△1,325	7,963

(注)「セグメント利益」の「消去及び全社」の額△1,325百万円は、各報告セグメントに配分していないのれんの償却額であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	22,887	25,381	20,697	3,680	5,372	1,302	—	79,322
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,094	5,990	848	3,682	1,402	—	△28,017	—
計	38,981	31,372	21,546	7,362	6,775	1,302	△28,017	79,322
セグメント利益 (営業利益)	4,190	2,903	438	483	173	56	△2,507	5,738

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	24,405	31,030	22,934	3,716	4,850	1,709	—	88,647
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,549	7,713	1,317	3,250	1,384	—	△29,215	—
計	39,955	38,744	24,251	6,966	6,234	1,709	△29,215	88,647
セグメント利益 (営業利益)	3,670	4,411	622	248	△44	73	△1,018	7,963

- (注) 1 売上高及びセグメント利益は当社並びに当社子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2 「その他」の区分に所属する地域は中東であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	17,687	19,800	5,777	10,182	8,181	61,629
連結売上高						79,322
連結売上高比(%)	22.3	25.0	7.3	12.8	10.3	77.7

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	21,082	22,346	5,600	9,198	8,326	66,554
連結売上高						88,647
連結売上高比(%)	23.8	25.2	6.3	10.4	9.4	75.1

- (注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
2 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。
中南米、中東、ロシア、アフリカ